

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

生活会議運動大代地区推進協議会

平成四年度 総会終了

去る四月二十八日大代地区公民館において平成四年度総会が開かれました。その概要は、次のとおりです。

★推進活動日録

- 一 心のふれあう社会を作る運動
- 二 美しい郷土を作る運動
- 三 資源エネルギーを大切にす運動

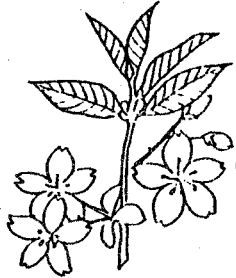
★平成四年度

事業計画

- ① 広報紙「ふれあい」の毎月発行
- ② 大代一号花壇整備
- ③ 貞山運河の橋たもと清掃
- ④ 歩け歩け運動(年二回)
- ⑤ グラウンドゴルフ大会(年二回)
- ⑥ 六百歳バレーボール大会
- ⑦ 新年を祝う会
- ⑧ 先進地視察研修

桜

桜の花のような小雪の降りかかる節が終ったと思ったら、もう本物の桜の花が咲く節が来てしまいました。月日の経つのは「ヒ」の飛ぶよりも早いと誰かが言いましたが、本当に一年は早いものです。



昔を今になすよしもがな・・・等と桜を見ながら。

大代東 一地区民

花見(時期)に思う

今年は寒暖の差が激しく、花見もままならぬ日が続いている。しかし、花見にわざわざ遠くに出かける人も多い。もし、大代地区緑地公園で家族揃って花見が出来たらどんなに楽しいこと

内孫も今年是一年生に入りましたし、私の頭の毛は、もういくらもないし等と喜んだり悲しんだり、今年も見事に咲いた庭の桜を眺めながらの感慨です。でも、新聞をみると刃物だとか拳銃だとか、昔のケンカはなぐったり、けとぼしたり、精々コブや鼻血で終わったのが、今はまるで戦場に行ったような有様です。

過度の文化の発展で世の人々の気持も、かなり荒んできたようです。もう少しのんびりしたらどうでしょう。自動車もなく、バイクもなく、東京へ行くのに夜九時発の準急で仙台を發つて裏をしゃぶりながらの旅行の楽しいこと。

か。公園の中には山桜の大きな古木が二、三本あるが花見の出来るものではない。(むしろ、どこにそんな木がと端々まで探さなければ気付かない状況です。)公園は毎年手入れ、補植が行われてはいるがその際一本づつでも植えて、花見の出来る公園(名所)にしていただけたらと思うものです。

大代一地区民

もり・かけ・十銭

戦前派の私には、現在の食生活がいついていけないほど目まぐるしく変わっている。

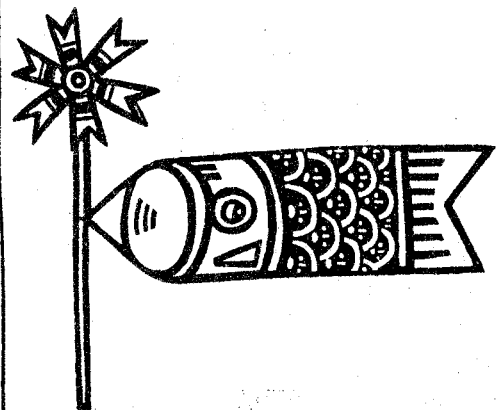
グルメブームで仙台のデパートの食堂にさえ、あれこれ迷うほどのメニューがあり、また専門店にはフランス、中国、イタリア等各国料理、好きな物が金さえ払えばいくらでも食べられる時代です。包丁や組板等なくても共働きの家庭では、ディナーサービスを利用すれば夕飯の準備完了です。

私の少年時代には、母が何処で覚えてきたのかカレーライスの時々作ってくれた。卵の産まなくなった古鶏を調理し、じゃが芋、人参を煮込み唐辛子で辛味をつけ、小麦粉でドロツとしたものですがおいしいものでした。私が動くようになってから、後日カレーは黄色いものだと知りました。

十五歳の春、高小を卒業し村の有力者の紹介で塩釜の製氷会社に十七歳と偽って入社させてもらった。労働は、十七歳以上だったからだそうで後日かされた。初めての給料を貰った嬉しさ、日曜日に竹馬の友と塩釜に遊びに行き、昼時になったので、そば屋に入った。店内に大きく「もり」「かけ」十銭と書いてあった。へ「もり」「かけ」けさいん」と注文すると調理場からハイヨーと返事があった。間もなく井物と重箱に麵の盛ったのが二つづつきた。ペロペロ平らげ十銭を支払って店を出ようとするとへお客さん、二十銭ですよ。Vという。怪訝な顔をして入ったのは「もり」、どちらも十銭づつだよ。V二人は、店をでた。

「もり」と「かけ」ちがうんだよなあー、二人はあたりを気もせずアツハハと笑った。

大代中 東海林聡悟



御祝儀 お見舞いは 三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

あいさつは心のふれあい あいさつしまししょう 出あった人と あいさつしまししょう

大回向

むかしと、いま

五月八日恒例の春の法要灌仏会（花まつり）、大回向がくる。それは、どんな意味の法要なのかと質問を頂いた。「回向」とは、自分のめぐみご利益を他人に向け、お経をよみ、念仏を唱え法事をしたりして、死者の幸せを折り慰霊することによって得られるよい報いを成就する。

(一) 仏事を営んで死者の冥福を祈ること。

(二) 阿弥陀物のめぐみ、ご利益をかえり見る世の中のですべての人の極楽往生に資すること。

(三) 回向文の略 — 広辞苑 —
率直に云って皆様は、ご先祖のご供養を目的に塔婆をあげてお努めを頂く。回向文を読む和尚さんいわく、「各々の霊位の為に報地を莊嚴せんことを」とを

つまり生前の良い行為をした人にはよい報い。悪いことをした人には悪い報い。すべての人が前非を悔い改め充分に満ちた幸せでありますように。

最後に
「普く世間を導いて覚りの路に登らんことを。」

つまり皆様と共に覚りの路への願いをこめて手を合わせるわけです。
決してご先祖様、人様の為のみでな

く「私の覚りの道」へのお導きを「お助けを」と非常に誠実な心で合掌して頂く。それが今日のご法要なのであります。(寺報参照)

大代東 後藤清一

伊達政宗公の

人生訓

馬上少年過(馬上少年過ぐ)

世平白髪多(世平にして白髪多し)

残軀天所許(残軀天の許す所)

不楽復如何(また来しまざれば如何)

「戦いに明け暮れた日々は去り、平安な老境に入った。天命によって生き永らえたものを日々来しまないでどうしよう。このような思いに戦国の世の人

も現代人も違いはないのです。天は生きよと命じ、天は人生を楽しめと命じているのです。」

と政宗公は、申しておったそうです。自分を見つめる金言集より

五月分

大代四区子ども会育成会

体育育室使用用日程

■大代東

二日(土) 十六日(土)

■大代西

十九日(火) 三十日(土)

■大代北

十二日(火) 二十六日(火)

大代地区婦人会親睦会

参加のおさそい

◇とき 六月六日(土) 七日(日)

一泊二日間

◇ところ ホテル白銀岬 雀島

桃生郡雄勝町桑浜字羽ね坂

◇会費 一三、〇〇〇円

◇出発 六月六日 午前十時

◇あつまるどころ

大代地区公民館前

伊藤商店前

大場商店前

※ホテルのバスが迎えに来ます。

◇申込み先 大台支店部長

【短歌】

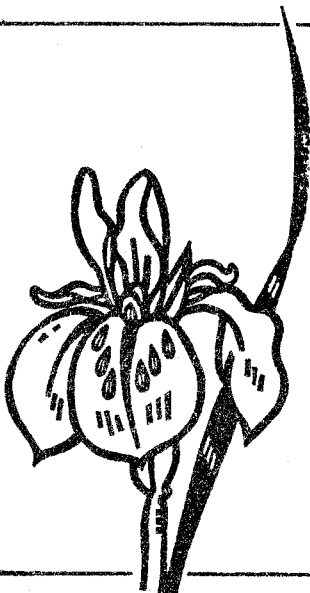
大代東 東海林聡悟

丘陵に拓けし街にビル並び

星の如くに夕べを灯る

巧まざる雲の画きし絵の彼方

月昇り来て彩を添えけり



平成四年度交通安全標語(優秀作)

★その横断車の速さを忘れてる

★いい顔に見えます笑顔でゆるる人

グラウンドゴルフ

愛好会だより

四月十九日午後二時からグリーンベルト広場において、花曇りの中、参加者二十五名で行われました。

競技中も、世間話しに花を咲かせながらのプレーでしたが、かえってリラックスした気分になったのか、スコアも全体に前回より向上したようです。成績は、次ぎのとおりでした。

優勝	跡辺三夫	二プレー	四十三
準優勝	加賀藤吉	"	四十七
三位	鈴木アサ子	"	四十九
四位	針生吉治	"	"
五位	加賀和子	"	五十
六位	稲妻菊松	"	"
	ホールインワン		
	加賀和子		

記 内ヶ崎勝夫